

下水道展開催

9月12日・13日の2日間、

岩井浄化センターにて坂東市下水道展が開催され、下水道に関する作品の展示、浄化センターの施設見学などが行われました。

下水道展は、下水道に対する認識を深め、その普及と十分な活用を図ることを目的として開催され、市内の小中学生によるポスター、作文、書道、標語、新聞など300点が展示されました。

また、会場に訪れた子どもたちは、下水道の施設や仕組みの見学を楽しんでいました。

▲施設見学を楽しんだ子どもたち

ばんどう市女性団体協議会は、それぞれの分野で活躍している市内6つの女性団体で構成され、男女共同参画社会を目指した事業を開いています。



▲吉原市長に要望書を手渡す土地改良区の皆さん

ばんどう市女性団体協議会は、岩井浄化センターにて坂東市下水道展が開催され、下水道に関する作品の展示、浄化センターの施設見学などが行われました。また、会場に訪れた子どもたちは、下水道の施設や仕組みの見学を楽しんでいました。

10月16日、岩井公民館で、ばんどう市女性団体協議会主催による懇談会「市長さんの声を聴きましょう」が開催されました。懇談会では、防災や教育について活発に意見交換が行われました。特に、防災についてはみなさんの関心も高く、市長から関東・東北豪雨による被害状況や市の防災計画を聞くことができ、有意義な懇談会となりました。

10月25日、総合体育館で、第6回坂東市サイエンスフェスティバルが開催され、会場を訪れた約700人の子どもたちや家族連れで賑わいました。

会場には、子どもたちに科学への親しみや興味を持つもらおうと、ロボットのペッパーくんや船の科学館、プラネタリウムなど37ブースが設置され、子どもから大人まで夢中になつて、実験や工作を楽しんでいました。

男女共同参画社会を目指し 市長懇談会を開催

男女共同参画社会を目指し



▲懇談会の様子

農業施設の 早期復旧に向け 早期復旧に向け

科学に親しむ
サイエンス
フェスティバル

10月23日、市内の土地改良区の代表者のみなさんが市役所を訪れ、吉原市長に対し、関東・東北豪雨で被害を受けた農業施設の早期復旧に向け、復旧費用の地元負担割合の引き下げの要望が行われました。

今回の災害で、市内の各土地改良区では、冠水により農作物や農業用施設に甚大な被害を受けました。なかでも、被害を受けた用排水ポンプ場や水路などは広域性も高く、一刻も早い復旧が望されます。



▲会場は多くの人で賑わいました